



# Journal of Nara Medical Association

Vol.56  
No.4  
August  
2005

## 総説

- 1) 抗酸化薬の動脈硬化予防効果— *in vitro*での ebselen の作用と  
*in vitro* での経口亜硝酸の作用： 吉栖 正典
- 2) カウンセリングをいかした院内学級の取り組み： 阪中 順子

## 目 次

### 「総説」

|   |         |       |
|---|---------|-------|
| 抗酸化薬の動脈硬化予防効果— <i>in vitro</i> での ebselen の作用と <i>in vivo</i> での経口亜硝酸の作用<br>..... | 吉 栖 正 典 | (163) |
| カウンセリングをいかした院内学級の取り組み<br>.....  | 阪 中 順 子 | (175) |

### 「原著」

|                            |                  |       |
|----------------------------|------------------|-------|
| 当科における摂食・嚥下リハビリテーション ..... | 井 上 公 秀<br>他 6 名 | (183) |
|----------------------------|------------------|-------|

### 「症例報告」

|   |                               |       |
|---|-------------------------------|-------|
| Superficial brachial artery continuing into the forearm as the radial artery<br>..... | Yoshiyuki TOHNO <i>et al.</i> | (189) |
| A case of double superior venas cavae with paired azygos veins<br>.....               | Setsuko TOHNO <i>et al.</i>   | (195) |
| 第 125 回奈良医学会記事 .....  |                               | (201) |

## CONTENTS

### [Review]

Atheroprotective effects of antioxidants-*in vitro* effect of ebselen and *in vivo*  
effect of orally administered nitrite .....Masanori YOSHIZUMI···(163)

Counseling-oriented education for the junior high school students staying  
in the hospital .....Junko SAKANAKA···(175)

### [Original Articles]

Oral care treatment in patients with dysphagia in our department .....Masahide INOUE *et al.*···(183)

### [Case Reports]

Superficial brachial artery continuing into the forearm as the radial artery  
.....Yoshiyuki TOHNO *et al.*···(189)

A case of double superior venas cavae with paired azygos veins  
.....Setsuko TOHNO *et al.*···(195)

The Nara Medical Association — 125th Meeting .....(201)

## 投稿規定概略

1. 奈良医学雑誌は、奈良医学会の公的雑誌として奈良医学会員による総説・原著・症例報告及び見聞記などを掲載する。  
投稿は、奈良医学会員（年会費 4,000 円）に限るものとし、投稿著者（論文に対する責任著者）を明確にし、著者全員の投稿同意署名を指定の用紙に記入して、奈良医学雑誌編集部（厳櫃会館 1 階, Tel. 0744-22-3051 ext. 2810, Fax. 0744-23-7508 係：恵 ひろ子）へ原本 1 部にフロッピーディスク（F D）を添えて持参又は郵送する。  
F Dには、論文表題・筆頭著者名・使用ソフト名（Version も）・使用機種（Macintosh, Windows, etc.）を記載したラベルを貼付すること。
2. 論文の採否は、編集委員又は査読者の結果をもとに編集主幹が決定する。
3. 原著と症例報告は英文 300 語以内の抄録をつけ、図および表の説明は英文とする。
4. 原著・症例報告・謝辞・文献・その他は投稿規定の細目に従う。
5. 編集主幹は、編集委員会の同意のもとに投稿を依頼することができる。
6. 投稿論文作成の詳細は、奈良医学雑誌投稿規定に従う（各年の最終号に掲載する）。
7. 査読期間は論文受領後、2 週間とする。
8. 原著・症例報告の掲載は、印刷頁 3 頁まで無料とし、超過分は著者負担とする。別刷は 30 部まで無料とする。
9. 依頼原稿については、8. の規定を除外する。

## 複写される方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(社)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の方でない限り、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル (中法) 学術著作権協会

電話 (03) 3475-5618 FAX (03) 3475-5619 E-mail: jaacc@mtd.biglobe.ne.jp

著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone 1-978-750-8400 FAX 1-978-646-8600

編集主幹：石坂重昭（寄生虫学）  
編集委員：上野 聡（神経内科学），岡本康幸（中央臨床検査部）  
喜多英二（細菌学），國安弘基（分子病理学），  
谷口繁樹（胸部心臓血管外科学），中村 忍（総合医療学）  
連絡先：〒634-8521 奈良県橿原市四条町 840 [TEL 0744-22-3051]  
奈良県立医科大学  
奈良医学雑誌編集部

---

奈良医学雑誌 第56巻第4号

（非売品）

平成17年8月25日 印刷

平成17年8月31日 発行

編集兼発行者：石坂重昭

印刷者：前田政昭

印刷所：前田進行堂印刷

（株）前田グラフィック・アーツ

[606-0964] 京都市左京区松ヶ崎修理式町 3-7

[605-0074] 京都市東山区祇園町南側 585-4

発行所：奈良医学会  
奈良県立医科大学

[634-8521] 橿原市四条町

JOURNAL OF  
NARA MEDICAL ASSOCIATION  
Vol. 56 No.4

*Executive Editor:*

Shigeaki ISHIZAKA, M. D.

*Editorial Board:*

Eiji KITA, M. D.

Hiroki KUNIYASU, M. D.

Satoshi UENO, M. D.

Shigeki TANIGUCHI, M.D.

Shinobu NAKAMURA, M. D.

Yasuyuki OKAMOTO, M.D.

*Managing Editor:*

Hiroko MEGUMI

*Published by* Nara Medical Association  
and University

Kashihara, Nara 634-8521, Japan

---